



## 2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月11日

上場会社名 セントラル警備保障株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9740 URL https://www.we-are-csp.co.jp  
代表者 (役職名)代表取締役執行役員社長 (氏名)市川 東太郎  
問合せ先責任者 (役職名)執行役員経理部長 (氏名)遠藤 武彦 (TEL) (03)3344-1711  
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年2月期第1四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	17,481	△1.4	1,432	△8.4	1,464	△7.3	880	△5.3
2024年2月期第1四半期	17,731	9.1	1,562	41.3	1,580	40.4	929	39.4

(注) 包括利益 2025年2月期第1四半期 1,321百万円(19.1%) 2024年2月期第1四半期 1,109百万円(36.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	60.33	—
2024年2月期第1四半期	63.72	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第1四半期	62,635	40,589	60.8
2024年2月期	64,443	39,773	57.9

(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期 38,060百万円 2024年2月期 37,284百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2025年2月期	—	—	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,600	2.7	2,000	△10.2	2,100	△10.1	1,300	△70.9	89.12
通期	69,200	1.7	4,350	0.8	4,550	0.4	2,850	△47.0	195.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年2月期1Q	14,816,692株	2024年2月期	14,816,692株
2025年2月期1Q	229,117	2024年2月期	221,678株
2025年2月期1Q	14,590,089株	2024年2月期1Q	14,587,537株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、取締役向け株式報酬制度の導入による株式交付信託が保有する当社株式が含まれています

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に加え、インバウンドによる外国人観光客の増加もあり、総じて緩やかな回復基調にありました。一方、ロシア・ウクライナ情勢の長期化に伴う資源価格高騰や円安に伴う物価上昇が個人消費に与える影響等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

警備業界におきましては、景気の回復とともに需要は安定的であるものの、少子高齢化に伴う労働力不足により、新卒及び中途採用ともに厳しい状況が続いております。また、離職防止並びに処遇改善に伴う人件費の増加は今後も続く見通しであり、引き続き厳しい事業環境下に置かれております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画「Creative 2025」の目標達成に向け、持続的な成長と更なる企業価値の向上に努め「安心と信頼を創造する技術サービス企業」を目指し、事業を展開しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高は17,481百万円（前年同期比1.4%減）となりました。利益面につきましては、営業利益1,432百万円（同8.4%減）、経常利益1,464百万円（同7.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益880百万円（同5.3%減）となりました。

セグメントごと及び業務別の業績は次のとおりであります。

#### (セキュリティ事業)

常駐警備部門につきましては、前年の広島サミット関連の臨時警備の反動により、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,435百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

機械警備部門につきましては、常駐警備と同様、前年の広島サミット関連の反動により、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,442百万円（同8.5%減）となりました。

運輸警備部門につきましては、集配金・精査サービスなどの販売に注力したものの、前年度実施した一部の連結子会社による決算期変更の反動により、当第1四半期連結累計期間の売上高は841百万円（同11.4%減）となりました。

工事・機器販売部門につきましては、防犯カメラの販売を中心とした画像関連システムなどが好調だったこともあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,275百万円（同24.5%増）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間のセキュリティ事業セグメントの売上高は16,995百万円（同1.7%減）、セグメント利益（営業利益）は1,324百万円（同10.2%減）となりました。

#### (ビル管理・不動産事業)

ビル管理・不動産事業につきましては、清掃業務や電気設備の保安業務等の建物総合管理サービス及び不動産賃貸を中心に事業を行っております。当第1四半期連結累計期間のビル管理・不動産事業セグメントの売上高は485百万円（同12.0%増）、セグメント利益（営業利益）は106百万円（同22.5%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,807百万円減少し、62,635百万円（前連結会計年度末比2.8%減）となりました。その主な内容は、現金及び預金の減少2,229百万円、運輸警備用現金及び預金の減少425百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少359百万円、投資有価証券の増加560百万円などでありませ

#### (負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ2,623百万円減少し、22,046百万円（同10.6%減）となりました。その主な内容は、未払法人税等の減少3,117百万円、賞与引当金の増加802百万円などでありませ

#### (純資産)

純資産は、利益剰余金の増加443百万円、その他有価証券評価差額金の増加384百万円などにより、前連結会計年度末に比べ815百万円増加し、40,589百万円（同2.1%増）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、2024年4月12日に公表した連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,316,248	19,086,596
運輸警備用現金及び預金	3,961,804	3,536,193
受取手形、売掛金及び契約資産	1,594,286	1,235,047
未収警備料	7,331,456	7,264,422
リース投資資産	1,683,038	1,734,241
貯蔵品	1,474,861	1,520,685
立替金	2,017,521	2,165,439
その他	1,247,699	1,371,036
貸倒引当金	△19,481	△17,155
流動資産合計	40,607,435	37,896,507
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,482,994	9,548,098
減価償却累計額	△5,952,200	△6,035,488
建物及び構築物（純額）	3,530,794	3,512,610
警報機器及び運搬具	22,137,843	22,349,957
減価償却累計額	△17,067,609	△17,260,119
警報機器及び運搬具（純額）	5,070,234	5,089,837
土地	4,212,790	4,212,790
リース資産	2,633,278	2,695,025
減価償却累計額	△2,000,960	△2,055,303
リース資産（純額）	632,318	639,721
その他	1,806,821	2,069,792
減価償却累計額	△1,466,916	△1,464,745
その他（純額）	339,905	605,047
有形固定資産合計	13,786,041	14,060,007
無形固定資産	1,728,799	1,697,913
投資その他の資産		
投資有価証券	4,138,953	4,699,189
敷金及び保証金	1,750,579	1,750,898
繰延税金資産	198,924	276,374
退職給付に係る資産	1,962,147	1,983,853
その他	413,860	414,323
貸倒引当金	△143,266	△143,076
投資その他の資産合計	8,321,199	8,981,562
固定資産合計	23,836,040	24,739,483
資産合計	64,443,475	62,635,990

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,321,517	2,148,348
短期借入金	2,252,197	2,260,649
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
リース債務	656,961	676,124
未払費用	2,521,985	2,730,553
未払法人税等	3,760,621	642,629
前受警備料	595,010	646,016
預り金	5,541,246	5,330,237
賞与引当金	1,398,353	2,200,383
役員賞与引当金	78,733	72,430
資産除去債務	15,400	15,400
その他	2,027,148	1,822,648
流動負債合計	21,269,175	18,645,421
固定負債		
長期借入金	749,212	533,413
リース債務	995,398	1,031,434
繰延税金負債	391,075	523,797
株式給付引当金	58,995	63,180
退職給付に係る負債	378,143	353,084
資産除去債務	295,108	356,674
その他	532,380	539,026
固定負債合計	3,400,314	3,400,611
負債合計	24,669,489	22,046,033
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,924,000	2,924,000
資本剰余金	2,998,458	2,998,458
利益剰余金	29,214,200	29,657,498
自己株式	△335,795	△356,674
株主資本合計	34,800,863	35,223,282
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,833,828	2,218,497
退職給付に係る調整累計額	649,886	618,433
その他の包括利益累計額合計	2,483,714	2,836,930
非支配株主持分	2,489,406	2,529,744
純資産合計	39,773,985	40,589,957
負債純資産合計	64,443,475	62,635,990

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年3月1日 至2024年5月31日)
売上高	17,731,478	17,481,205
売上原価	13,420,655	13,282,946
売上総利益	4,310,823	4,198,259
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	959,090	944,832
賞与引当金繰入額	186,284	186,289
役員賞与引当金繰入額	15,953	5,176
株式給付費用	4,995	4,185
退職給付費用	6,021	8,969
その他	1,575,492	1,616,787
販売費及び一般管理費合計	2,747,836	2,766,239
営業利益	1,562,986	1,432,019
営業外収益		
受取利息	12	183
受取配当金	6,648	3,073
受取保険金	6,728	18,732
その他	21,966	26,105
営業外収益合計	35,355	48,094
営業外費用		
支払利息	14,126	11,112
支払手数料	2,000	2,000
その他	1,350	2,061
営業外費用合計	17,477	15,175
経常利益	1,580,864	1,464,938
特別利益		
固定資産売却益	364	—
受取補償金	11,151	—
特別利益合計	11,515	—
特別損失		
固定資産除売却損	19,028	46
減損損失	9,574	—
特別損失合計	28,602	46
税金等調整前四半期純利益	1,563,777	1,464,891
法人税、住民税及び事業税	802,042	601,296
法人税等調整額	△262,609	△100,273
法人税等合計	539,433	501,022
四半期純利益	1,024,344	963,869
非支配株主に帰属する四半期純利益	94,755	83,600
親会社株主に帰属する四半期純利益	929,588	880,269

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	1,024,344	963,869
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	104,771	389,176
退職給付に係る調整額	△19,406	△31,258
その他の包括利益合計	85,364	357,918
四半期包括利益	1,109,709	1,321,788
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,015,242	1,233,484
非支配株主に係る四半期包括利益	94,466	88,303



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	セキュリティ 事業	ビル管理・ 不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,297,566	433,912	17,731,478	—	17,731,478
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,998	141,239	147,237	△147,237	—
計	17,303,564	575,151	17,878,716	△147,237	17,731,478
セグメント利益	1,475,647	87,090	1,562,737	249	1,562,986

(注) 1 セグメント利益の調整額は、未実現利益の消去などによるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	セキュリティ 事業	ビル管理・ 不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,995,419	485,786	17,481,205	—	17,481,205
セグメント間の内部売上高又は振替高	19,760	114,220	133,981	△133,981	—
計	17,015,180	600,007	17,615,187	△133,981	17,481,205
セグメント利益	1,324,946	106,674	1,431,620	398	1,432,019

(注) 1 セグメント利益の調整額は、未実現利益の消去などによるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

前第1四半期連結会計期間において、東亜警備保障株式会社の株式74.7%を取得したため、同社を連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、「セキュリティ事業」セグメントで185,554千円であります。

なお、のれんの金額は、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直し  
が反映されております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。